

第12回東京都小学校アンサンブルコンテスト 実施要項

1. 名称 第12回東京都小学校アンサンブルコンテスト
2. 日時 令和元年12月26日(木) 前半の部(第1部) 10:15開演/ 後半の部(第2部) 14:00開演
3. 会場 練馬文化センター大ホール
4. 主催 東京都小学校吹奏楽連盟
5. 後援 東京都教育委員会 東京都吹奏楽連盟 朝日新聞社
6. 参加資格
 - ・東京都小学校吹奏楽連盟に加盟している小学校。
 - ・出演校のメンバーは、同一小学校に在籍している児童とする。尚、参加児童は同一経営の学校においても中学生以上の参加は認めない。
7. 演奏時間
 - ・演奏時間は4分以内とする(都大会は5分以内)。
 - 演奏時間とは演奏開始から演奏終了までとし、曲間の時間は加算する。
 - ・演奏時間が超過した場合は失格とし、審査の対象としない。
8. 演奏曲目
 - ・任意の曲とする。(楽譜に記してある編成通りに演奏すること。また、同じパートを2人以上で演奏することはできません。)
9. 実施部門及び人員
 - ・次の4部門とし編成は3名以上8名以内までとする。
 - ①「木管部門」・・・木管のみ - ※木管以外の楽器を含んだ場合は管楽部門となるが、例外として木管五重奏はホルンを含むが木管部門とする。
 - ②「金管部門」・・・金管のみ
 - ③「管楽部門」・・・木管・金管・打楽器の混合(※打楽器が1音でも入ったら管楽部門)
→判断がつかない場合は、実行委員長に相談する。
 - ④「打楽器部門」・・・打楽器のみ
10. 参加制限
 - ・1校で参加できるチーム数は2チーム以内とする。
 - ・2チームとも同じ部門に参加することができるが、同じ児童が2回出演することはできない。

1 1. 審査員

- ・佐伯 隆夫（フルート奏者・武蔵野音楽大学講師・前教授）
- ・原田 綾子（クラリネット奏者・前愛知県立芸術大学准教授）
- ・小串 俊寿（サクソフォン奏者・東京音楽大学教授）
- ・岩井 克昭（トランペット奏者・元東京都小学校吹奏楽連盟会長）
- ・庄司 恵子（ユーフォニアム奏者・シエナウィンドアンサンブル）
- ・渡辺 功（チューバ奏者・東京交響楽団首席）
- ・久保 昌一（打楽器奏者・NHK 交響楽団首席）

1 2. 審査方法・表彰

- ・表現と技能を総合した100点満点で審査を行い（上下カットあり）、各チームに金賞・銀賞・銅賞の賞が与えられる。各賞の割合は概ね3：4：3とする。
- ・2／2（日）東京都アンサンブルコンテスト（府中の森芸術劇場）に6チーム推薦する。
但し、金賞を受賞していること、同一校からは1チームのみ。
金賞受賞校が6校に満たない場合は、同一校から2チーム以上推薦となることもある。
- ・集計の都合上、審査結果公表は全出場団体の演奏が終了してからとする。なお、時間の都合上、ステージ上での結果発表は行わない。全部門の審査終了後に、各校担当者への口頭発表およびHP上での発表を行う。

1 3. 運営

- ・東京都小学校吹奏楽連盟加盟校の会員及び協力者で行う。

1 4. 参加分担金及び入場券について

- ・参加者は1チーム3000円を参加分担金の一部として負担する。
- ・参観者は入場券として1枚につき700円を負担する。大人・子供（3歳以上）の区別はなしとする。
- ・1部、2部の入れ替え制とする。いずれも当日券は発行しない。
- ・出演児童の入場券は必要ない。**白リボン**
- ・引率者は1チームにつき1名とし、引率専用リボン（無料）**水色リボン**を配布する。引率専用リボンをつけた引率者のみ、児童席（2階席）に立ち入ることができる。
- ・リハーサル室での児童管理、楽器運搬補助、チューニング等で舞台裏に入る保護者、開場前に入場の必要のある保護者にはリボンを配布する。必要に応じて増員は認めるが、いずれも入場券が必要。**黄色リボン**
（開場前に入る保護者は入場券を名札等に入れ首から下げ、黄色リボンとともに提示する。）
- ・リボンは上着で隠れないように見える位置につけ、出入りの際には**リボン及び入場券**ともに確認できるようにしておくこと。（名札等に入れ首から下げておくようにしてください。）
- ・招待者については、受付で名簿に記入していただき来賓席に案内。**花リボン・招待席**
- ・参加校には学校長はじめ学校関係者用として3枚の招待状を配布する。**花リボン・招待席**
参加校の教員に限り、招待状のコピーでの入場を認める。**赤リボン・一般席**
→いずれも所属・役職・氏名を記入した上で使用すること。
- ・参加校以外の音楽科教員の場合は、受付で名簿に記入し入場できる。**赤リボン・一般席**

1 5. 座席について

- ・児童席は事前に決める。（児童管理用として各チームプラス1名分の座席を用意する。）
- ・一般席は、自由席とする。**※保護者の席取りなどしないように各校で周知させる。**
- ・小さい子供の管理を徹底。**3才未満は入場不可。**3才以上はチケットが必要。ひざ上での鑑賞不可。

16. 受付

- ・引率責任者は会場到着後、すぐに受付に申し出る。
※舞台図（A4サイズ5部）は朝の打ち合わせの際に提出。
- ・一時外出は入場券の提示で可能。
- ・出演校は終了後、講評用紙を受け取る。

17. タイムテーブル（別紙）

18. 楽器置き場（兼 音出し部屋）について

- ・地下1F第1リハーサル室に学校ごとに管楽器を置く。自校打楽器は舞台裏に置き、演奏終了後すぐに搬出する。ただし、各校の搬出事情により、午前から舞台裏に置いておくことも可とする。管楽器を演奏終了後すぐに搬出できない場合は第1リハーサル室から出し、上手そでの邪魔にならない所に学校ごとにまとめて置いておく。（校名表示については各校にて準備する。）
- ・チューニング開始時間の30分前に、第1リハーサル室に入室できる。必ず扉を閉めて音出し可。
- ・音出し中に、誘導係がプラカードでチューニングの呼び出しをするので、各団体で時間の管理をし、部屋の入り口近くに移動しておく。

19. 楽器の搬出入及び出演の流れについて

（1）搬入

《共用打楽器・持ち込み打楽器》搬入口～舞台裏へ ※大型管楽器も搬入口～エレベーターで搬入も可
《管楽器》入口～エントランスホール通り～地下1F第1リハーサル室（楽器置場）で楽器準備へ

（2）演奏前

- ①エントランスホールを通り、事務所前の階段で地下1Fへ ※各校の引率者が誘導する
- ②第1リハーサル室（楽器置場）で楽器準備・音出し ※楽器置場から誘導係がつく
- ③第2リハーサル室前で待機
- ④第2リハーサル室でチューニング
- ⑤舞台裏階段で1Fに上がり、下手袖で待機
- ⑥入場～セッティング
- ⑦司会が校名と編成・曲名を読み上げたら演奏 （演奏前の礼は無し）

（3）演奏後 ※演奏後誘導なし

- ①演奏終了後、一礼し上手から退場
- ②写真撮影
- ③《打》は上手そでに戻り、舞台裏の搬出口へ
《管》は舞台裏階段で地下1F第1リハーサル室へ行き、ホール入口から搬出
- ④自席へ戻り、他の団体を鑑賞する

20. セッティング（舞台図は12／13配布）及び共用打楽器

- ・セッティングは各校保護者で行う（片づけまで）。
- ・椅子と譜面台のみ、舞台係の教員が行う。（背付きピアノ椅子は3台まで使用可。舞台図に明記のこと。）
- ・舞台図はA4サイズで5部、朝の打ち合わせ時に提出する。
【管楽部門・打楽器部門】の学校は3日前までに、前後の学校にもFAXしておく。）
- ・譜面台は会場から10本借用し、共用とする。
- ・原則、以下の打楽器は共用楽器を使用すること。

時間内にセッティングができるよう、1人1往復で運べる人員確保と練習を行うこと。入替時間は片付け含めて1分です。（打楽器部門のみ2分。）

ティンパニ 一式	TP6323R・26R・29R・32R (4台)
バスドラム	CB7036
チャイム	CH500
ゴング	34インチ NAZLGNCH34
マリンバ	YM460F
シロフォン	YX500F
ビブラフォン	YV3710JM
グロッケン	YG1210 (スタンド: YGS100)
ドラムセット	(Cクランベリーレッド BD22/マット付)

※高さ調節はできません。足台等をお持ちください。
 ※試奏は高さの確認とマレットの確認程度です。

2.1. 楽器運搬車証 (12/13配布)

- ・楽器運搬車証は1部用と2部用各1枚ずつ配布する。楽器積み下ろしのために駐車場内に入ることを許可するものであって、車の留め置きを許可するものではない。(搬入が完了したら一旦出てください。)
 ※1台で1部・2部両方の楽器を載せる車の場合は2枚とも掲示する。
 ※楽器車が1台のため、2部まで運び出せない管楽器については、上手舞台裏に学校名を掲示してまとめて置いておくことができる。(楽器置き場からは演奏後ただちに搬出すること。)

2.2. 録画・写真

- ・業者に撮影を依頼するため、演奏中の撮影、録音は一切不可。 映像業者：日本総合映像/写真：(未定)

2.3. 予算及び会計について (別紙 12/13配布)

2.4. アンサンブルコンテストまでの日程

7月16日(火) 参加申込書〆切(エントリー数申し込み) 厳守!

※〆切を過ぎてからの申し込みは受け付けない。

- 10月15日 エントリー部門・編成・曲目等 申込〆切 ※〆切を過ぎてからの申し込みは受け付けない。
- 10月21日 理事会(アンコン委員会)にて実施案検討(武蔵野三小)【出演順抽選】※原則出演校出席
 月 日 会場下見、舞台スタッフ打合せ(練馬文化センター)
- 12月13日 出演校最終打ち合わせ(14:30~打ち合わせ開始 小平第六小)
 ※理事と配布物担当者は14:00集合。

【ゆうちょ銀行】

東京都小学校吹奏楽連盟
(アンサンブル事業部)

記号: 10140

番号: 93947551

《他銀行からの場合》

店名: 〇一八

店番: 018

普通: 9394755

参加費・追加チケット代の振込はこの日までに済ませておく。

【配布物】プログラム、入場券(保護者分)、予算案、
 舞台図、楽器運搬車証(1部用・2部用各1枚)、
 会場図、児童の導線、座席割当て、招待状(~様×3)、当日の出張依頼、
 リボン(引率用 水色リボン × チーム数、児童用 白リボン × 人数分、
 楽器運搬補助等 黄色リボン × 希望枚数)

反省用紙、反省会案内 他
 【提出物】保険関係名簿提出(任意の書式で、氏名・生年月日・性別・年齢を記載)
 参加分担金の払込票(提示のみ)

12月23日まで

12月26日(木)

管楽部門・打楽器部門は前後の学校に舞台図を FAX

コンテスト当日 【提出物】舞台図(A4で5部)

25. 当日の時程

- 8:50 集合（場所 1階正面入口） 係打ち合わせ ※時間厳守
- 9:00 準備開始・打楽器搬入 ※お手すきの方は舞台裏打楽器の搬入、組み立てをお手伝い下さい。
 組み立てが間に合わないと試奏時間が短くなります。
- <受付> 机用意・受付名簿（来賓・参加団体・招待者・保護者）・リボン・看板の用意
- <舞台> 舞台設営（いす・譜面台・反響板）・打楽器搬入・整頓指示
- <児童誘導> 仕事分担、部屋の表示、空調確認
- <会場> 座席の指定（児童席・審査員席・来賓席・ビデオ席）
 児童入場の準備・保護者入場の準備
- <会計・接待> お茶の用意、各部屋の用意
- 9:30 1～13番楽器搬入および座席入場開始。自校で楽器置場まで運ぶ。
- 9:45 14番～入場。 9:45～9:55 打楽器部門共用打楽器試奏
- 10:00 開場
- 10:15 《開演時刻》諸注意（司会）、開会の辞・審査員紹介（会長）
- 10:20 一部演奏開始 打楽器部門・管楽部門 9:55～10:05 管楽部門共用打楽器試奏
- 12:49 演奏終了
- 13:05 退館完了
- 13:10 28～31番楽器搬入および座席入場開始
- 13:15 32～46番入場
- 13:30 47番～入場
- 13:45 開場
- 14:00 《開演時刻》諸注意（司会）、開会の辞・審査員紹介（会長）
- 14:05 二部演奏開始 木管部門・金管部門
- 16:59 演奏終了
- 17:15 退館終了
- 17:30 撤収完了・集合（結果発表）

26. 仕事の内容と係分担

(1) 前日まで ※係ごと、チーフ中心に資料の作成等も進める。（○は係チーフ）

係名	内容	分担	30年度
総務	・実施要項作成・参加校に配布	○菅野（小平・小平第六）	菅野
	・コンテスト参加申込書作成・配布・集約		
	・HP（要項、結果等の掲載）	植田（創価）	宝田
	・司会用原稿作成	○内田（足立・高野）	松田
	・審査員依頼（打楽器チューニング講師含む）	○庄司（武蔵野・第一） 戸村（顧問）	庄司 戸村
	・審査、講評用紙作成	○見城（江東・香取）	見城
	・ビデオ・写真業者依頼、打ち合わせ	○菅野（小平・小平第六）	松田
	・会場の予約（平成31年度） ・会場管理計画書提出	○庄司（武蔵野・第一） 菅野（小平・小平第六）	○庄司 菅野
・プログラム作成 ・入場整理券（切り取りなし）作成	○内田（足立・高野） 庄司（武蔵野・第一）	○大平 庄司	

	<ul style="list-style-type: none"> 招待状作成（関係者、校長、PTA 会長） 招待状発送 招待者名簿作成 当日の係の依頼状作成・発送 	○宝田（文京・千駄木） 宮内（文京・明化）	○宝田 松田
	<ul style="list-style-type: none"> 案内状作成（保護者） 	○新井（北・西浮間）	○新井
	<ul style="list-style-type: none"> 計時記録用紙作成 	○新井（北・西浮間）	○新井
	<ul style="list-style-type: none"> 共用楽器手配 	○庄司（武蔵野・第一）	○庄司
	<ul style="list-style-type: none"> 会場との打合せ 	○庄司（武蔵野・第一） 菅野（小平・小平第六）	○庄司 松田 菅野
	<ul style="list-style-type: none"> 保険関係書類収集・手続き 	○見城（江東・香取）	○見城
	<ul style="list-style-type: none"> 各校への賞状作成 	○見城（江東・香取） 庄司（武蔵野・第一）	○見城 庄司
	<ul style="list-style-type: none"> 看板手配《横看なし、縦看のみ》 	○見城（江東・香取）	○見城
	<ul style="list-style-type: none"> 当日の事務用品等の準備・点検 （招待者用リボンも確認） 	○新井（北・西浮間） 井村（世田谷・千歳） 宝田（文京・千駄木）	○新井 宝田
	<ul style="list-style-type: none"> 後援許可願いの手続き《朝日新聞・東京都教委》 	○宝田（文京・千駄木）	○宝田
庶務	<ul style="list-style-type: none"> トランシーバー10台レンタル 申込及び返却 リボン配布（引率水色・出演児童白・楽器運搬要員黄色） 楽器運搬車証を作成、配布（1部・2部各1枚ずつ配布） 反省用紙作成、配布、まとめ、各校に発送 反省会会場予約、各校へ案内、集約 	○猪野（江東・第七砂町） ○霜鳥（中野・武蔵台） ○小柴（足立・花畑西） ○小柴（足立・花畑西） ○小林（杉並・杉並第一）	○猪野 ○松田 ○小柴 ○小柴 ○木村
会計	<ul style="list-style-type: none"> 予算案作成（決算報告まで） 各校へ保護者分（一般席）、追加券の申込書配布、枚数把握 参加費、参加分担金の徴収 昼食手配 接待準備（お茶セットなど事前に確認） 会場手土産用意 	○井村（世田谷・千歳） 小林（杉並・杉並第一） ○小林（杉並・杉並第一） 井村（世田谷・千歳）	○井村 小林 小林 井村
座席 割当て	<ul style="list-style-type: none"> 児童席（引率1名含）、来賓、審査員席、ビデオ席の座席表を作成、配布 	○植田（創価）	○大平
舞台図	<ul style="list-style-type: none"> 舞台図作成、参加校に配布 	○菅野（小平・小平第六）	○菅野
表示準備	<ul style="list-style-type: none"> 受付、チューニング室、矢印、ドア用注意事項 他 座席（各校児童席・来賓席・ビデオ席・保護者席） 当日朝表示を各担当に振り分ける 打楽器置き場（校名）表示作成 	○三村（西東京・碧山） 見城（江東・香取） 宮内（文京・明化）	○鈴木 見城 植田
楽器置場	<ul style="list-style-type: none"> 楽器置場の場所を決定後、図に書き入れ参加校に配布 	○三村（西東京・碧山）	○鈴木
タイム テーブル	<ul style="list-style-type: none"> タイムテーブルを作成し、参加校に配布 	○菅野（小平・小平第六）	○菅野
会場図	<ul style="list-style-type: none"> 会場図作成 児童の動線（入場→楽器搬入→楽器置場→座席→楽器置場→チューニング室→待機→本番→楽器置場→楽器搬出→座席→退場） 審査員控え室・係控え室・救護室・集計室・本部等 	○植田（創価）	○植田

(2) 当日

※ 斜体 は出演ありの方 (A は午前・P は午後に出演あり)

係名	内容	分担	30年度
大会 委員長	・総括 ・審査員案内、開会挨拶	○庄司P (武蔵野・第一) 新井校長 (会長)	○庄司 会長
結果発表	・審査結果発表 ・HP 上に結果をアップロード	○菅野 AP (小平・小平第六) 虫明 AP (江東・東陽)	○菅野 虫明
実行 委員長	・係打合せ ・連絡調整 ・全体の進行	○菅野 AP (小平・小平第六) 松田 A (台東・富士)	○菅野 松田
進行	・進行	○菅野 AP (小平・小平第六) 松田 A (台東・富士) 庄司 P (武蔵野・第一)	○菅野 松田 庄司
司会・ 計時	・各校の曲目アナウンス、諸注意 ・計時記録、演奏時間の計時	○春尾 (足立・花畑) 内田 (足立・高野)	○赤羽 澁谷
講評	・各楽屋の表示 (本部、集計室、救護室、講師控室等) ・審査員室の準備 ・講評用紙を審査員から受け取り審査集計室に運ぶ。 ・講評用紙を封筒に入れ、参加校に渡す。 ・休憩時間に審査員用の筆記用具点検・準備 ・賞状に賞の判を押す	○安田 (江東・浅間堅川) 福間 (荒川・第六瑞光) 長島 (台東・台東育英)	○安田 福間 新田
集計	・審査集計	○戸村 (顧問) *佐藤 (武蔵野・第一)	○戸村 *佐藤
受付	・看板の設置 ・受付準備 (机・いす・プログラム) ・招待者・来賓名簿用意 ・招待者・来賓にリボンを渡す ・会場案内 ・出演校のチェック	○安川 (墨田・第三寺島) 松崎 (青梅・今井) 霜鳥 AP (中野・武蔵台) 新井 A (北・西浮間) 黒木 AP (品川・品川学園) 大津 P (足立・千寿双葉) 神立 AP (中央・豊海)	○安川 白須 松崎 新井 小柴 黒木 大津
会場	・会場の表示 (児童席・審査員席・来賓席・業者席・ 受付・チューニング室・矢印・ドア用注意事項等) ・開場時、退場時、入れ替え時の人員整理 ・演奏中の客席の管理 ・ <u>打楽器置場の校名表示</u>	○杉浦 (足立・千寿) 大谷 P (豊島・高南) 三村 P (西東京・碧山) 川辺 A (江東・第二砂町) 見城 AP (江東・香取) 清水 AP (新宿・早稲田) 高島 AP (葛飾・細田)	○杉浦 藤原 大谷 見城 植田 清水 近藤
児童誘導	・チューニング室の準備・空調管理 ・楽器置場～チューニング室～舞台裏まで誘導 ・チューニング室の入室、退出の指示 ・ <u>管楽器置場の校名表示</u>	○赤羽 (江東・有明) 中浜 (足立・北鹿浜) 小柴 P (足立・花畑西) 関川 AP (江東・明治) 宮内 P (文京・明化)	○浜松 小澤 西山 東海林 新野辺

		近藤 AP (台東・金竜)	澤田 神立
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> 各校の楽器運搬車の誘導・整理 楽器積み込み時の指示 	○細谷 P (多摩・東寺方) <small>《午前》</small> 佐脇 P (墨田・柳島) 鈴木 AP (青梅・第三) <small>《午後》</small> 西山 A (武蔵野・第三) 植田 A (東京創価) 宝田 AP (文京・千駄木)	○鈴木 上條 虫明 鈴木 木村 佐脇
舞台	<ul style="list-style-type: none"> 共用楽器の搬入・搬出 舞台図を受け取り、とじる 舞台のセッティング 打楽器の誘導 	○武井 (足立・千寿第八) 大森 (墨田・両国) 虫明 AP (江東・東陽) 猪野 AP (江東・第七砂町) 本田 AP (北・滝もみ) 菅野 AP (練馬・豊溪)	○本田 藤澤 猪野 大平 宝田 細谷
会計	<ul style="list-style-type: none"> 会計 会員控え室の準備・片付け 	○井村 AP (世田谷・千歳) 濱口 (江東・北砂) 小林 AP (杉並・杉並第一)	○井村 濱口 小林
接待	<ul style="list-style-type: none"> 昼食受け取り 審査員接待 審査員昼食準備 	○白須 (足立・弘道) 鈴木 (足立・舎人第一)	○武井 ブラウン
反省会	<ul style="list-style-type: none"> 反省会会計 	○小林 AP (杉並・杉並第一) 井村 AP (世田谷・千歳)	○木村 東海林
避難・ 誘導	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時の避難・誘導・会場管理 	○庄司 P (武蔵野・第一) 菅野 AP (小平・小平第六)	○庄司 菅野

27. その他

- 参加児童も参観保護者も早く来すぎないように周知徹底する。早めに着いた場合は建物の外で待つ。
(第1部 No1～3のチームは優先して入場させるようにする。)
- 原則として、各部の開会式～終演まで出演児童は出席するものとする。
- 鑑賞態度や会場内での過ごし方の事前指導を、各校で徹底する。
- ホール外のエントランスホール等での集合解散は他の利用者の迷惑になるので禁止。
建物外の公園などで行うようにする。
- 会場は全館禁煙、客席での飲食禁止、携帯 OFF など、各校指導者は保護者に徹底させる。
- 具合が悪くなった児童は学校ごとに対応する。救護室を設けるが、各校の保護者が引率者が付き添うこと。嘔吐物などの処理はホールの指示に準じる。
- 救護：藤田先生 (台東区立富士小学校養護教諭)
- ティンパニーのチューニング：先生